

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 京都府京都市

本事業の担当部局名 子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	3.2_1 自治体間連携を伴う結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成							
個別事業名	京都版ミニ・ミュンヘン	新規/継続 (一般財源での実施も含む)		継続				
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和7年度			
総事業費(A)(円)	5,000,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	5,000,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	5,000,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	0	0	5,000,000	0	5,000,000		
	対象経費支出予定額	0	0	5,000,000	0	5,000,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 令和7年度を始期とする「京都市はぐくみプラン(2025-2029)」において、子育て環境の更なる充実や妊娠前から子ども・若者まで、切れ目ない支援を一体的・総合的に更に推進することで、少子化や人口減少などの全国的な課題へ対応するとともに、「こどもまんなか社会」を実現していく。</p> <p><本個別事業の位置付け> 京都市はぐくみプラン(2025-2029)では、こどもまんなか社会の実現に向け、子どもの居場所・出番づくりや、子ども・若者の意見反映・社会参画の促進、子どもの多様な遊び・体験の充実を重点項目に掲げる。 令和8年度も府市協調のもと子ども・若者が社会に関心を持つきっかけ・出番の創出、体験の機会拡充等を図り、子どもだけで仮設のまちをつくる京都版ミニ・ミュンヘンを実施する。</p> <p>実施に際し、本交付金に係る京都市府市町村連絡会議を設置し、京都市内実施分については府市を含む運営委員会へ府市から負担金として支出</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	まちの内容を企画する事前ワークショップ等の実施	当日の開催に向けて、子どもや大学生等によるワークショップを複数回実施し、まちづくりや働くことに関する勉強、まちの運営に必要な仕事や通貨の検討等を行う。					
	2	子どもだけでつくる仮設のまちの当日運営	事前ワークショップに参加した子どもに加え、当日参加の子どもも一緒にまちの市民となり、仕事(店舗や公共施設の運営等)を行い、独自の通貨を稼ぎながら、実際に仮設のまちの運営に取り組む。					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> まちづくりや働くことに関する学びを充実させるべく、ワークショップ時からの多様な主体の参画を図る。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	保育所等における待機児童数		人	0の継続	0(R7年4月)
	児童館等における学童クラブ事業の待機児童数		人	0の継続	0(R7年4月)
	放課後まなび教室希望児童の登録		%	100%の維持	100%(R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.01 (R6年)	
	婚姻件数		件	5477 (R5年)	
	婚姻率			3.8 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者の人数	人	6000(R8年度)	延べ6000 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90(R8年度)	96 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90(R8年度)	93 (R7年度)
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					